

世界遺産登録に向けて

佐渡金銀山絵巻をひもとく(15) ―焼金(金と銀を分離する)―

灰吹床で得た「山吹銀」を「吹分床」で硫黄と混ぜて吹き溶かしします。この表面を、水を浸み込ませたほうきで打って表面を冷やすと銀の皮ができるので、これをはがします。この作業を12から13回ほど繰り返すと金(筋金)が残ります。

それでも、銀が多く含まれているので、これを純金にするため、塩と一緒に加熱します。「焼金」もしくは「塩焼」と呼ばれる方法です。

これは、銀と塩を反応させて塩化銀にして、金を分離するというものです。

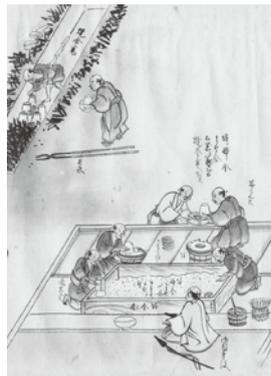
工程は、まず、筋金を碎金床に入れて炭火で一旦溶かします。これを鉄盤の上に少しずつすくいあげ、摺り石で粉状に細かく碎きます。粉状になった筋金(上粉)を生塩(二ガリの入った塩)とよく混ぜて土器に入れ、長窯で加熱します。

焼きあがったものは再度細かく碎き、水と湯でよく洗い塩気を抜いて純金にします。これを、寄金床で溶かして固めます。

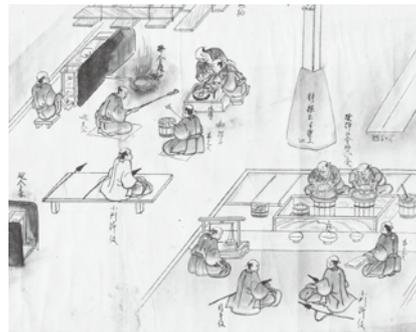
◆市役所世界遺産推進課(金井就業改善センター内) ☎63-51336



加熱した焼金を冷まし、塩抜きをする。



「上粉」を生塩とよく混ぜて盛り上げ、長窯で焼き上げる。



吹き溶かした金を碎き(図右上)、「塩合船」(図中央)で「上粉」「荒」「微塵」の3種類にふるい分ける。

生活情報 さど

注意!!

注文していない健康食品が送られてきた!

「あやしい」と思ったら、契約前に消費生活センターへ

全国的に、健康食品の電話勧誘販売によるトラブルが多発しています。業者は、高齢者を狙って送りつけてくる傾向があり、佐渡市でも毎日のように、消費生活センターに相談が寄せられています。

具体例

・業者から突然「注文のあった健康食品を代金引換で送ります」と電話があり、「注文した覚えはない」と伝えると、「確かに注文している。代金は2万円。支払わないと訴える」と脅され、翌日業者が言ったとおりに商品が届いてしまった。

・「健康食品の定期購入を注文いただいたので、これから毎月送ります」と電話があり、断ると「自分で申し込んだのに、覚えてないとは何だ。ボケたのか」「来月以降の分はキャンセルできるが、1か月分だけは買ってもらおう」と強い口調で責められ、怖くなった。

アドバイス

被害を防ぐために、勧誘されても、必要なければはつ

きりと断る

・商品が届いてしまっても、「受け取り拒否」と伝え、配達業者に持ち帰ってもらう。

・必要ない場合は、絶対に代金を支払わない。

・相手が脅したり、しつこく連絡してきたりする場合、警察に通報する。

不審な場合は、すぐに消費生活センターへ相談しましょう。

お問い合わせ

市役所総務課 市民相談室
消費生活センター係

佐渡市立消費生活センター
(佐和田行政サービスセンター内)
(平日) 午前9時〜午後4時

☎57-8143